



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月1日

企業・団体名 株式会社ホクエツ北陸 富山営業所

代表者名 所長 吉田静由

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和 7年4月1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<b>【目標】</b> CO2環境の変化に合わせた、新しい耐久性仕様のPCaコンクリート製品の普及に努める
	<b>【実施状況】</b> 常40～50年程度とされるコンクリートの耐用年数。基本性能を向上させ、現環境に合わせた高耐久仕様を低コストで実現し100年の耐用年数が期待できる製品の普及に努める。老朽化したインフラの復旧予算が逼迫する中、高耐久製品を使用することでLCC(ライフサイクルコスト)の軽減、CO2排出量の削減に繋げる。
2	<b>【目標】</b> 気養生工程の効率化を図り、ボイラ運転による温室効果ガスの排出量削減に努める
	<b>【実施状況】</b> 蒸気養生の効率化を図ることで、ボイラ運転を軽減し重油の使用量を削減することで、燃焼時の温室効果ガスの排出量も削減する。
3	<b>【目標】</b> セメント使用量を削減し産地生態系の保全に努める
	<b>【実施状況】</b> 早強セメントと炭酸カルシウムを有効利用した調配合により、セメント使用量を削減することでCO2の排出量削減に努める。 また標準化された生産方法により製品ロスを抑え、不良品率や産業廃棄物の削減に取り組む。

※宣言日(ウェブサイト掲載日) から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。